

# やまびこ福祉会を支える会

## やまびこ福祉会を支える会とは

---

やまびこ福祉会を支える会（以下「支える会」と略称）は、（1）やまびこ福祉会が運営する3つの事業所を財政的に援助すること、（2）地域とのネットワークづくりに協力することが主な目的です。

したがって、やまびこ福祉会と一体的なものではありません。法人の外にあって法人を支えるためにいろいろな財政活動やそれぞれの事業所が販売している製品の販売促進を応援します。

毎年、総会を開き、法人の決算や予算について報告を求め意見を述べます。法人の経営が障害のある人たちの立場に立って運営されているかどうかについて、発展的に意見を述べますので、法人の経営に介入するものではありません。

支える会の構成は、下記のように規約を定めています。

会長は、熊本学園大学の教授である高林秀明先生です。事務局長は、ゴー・スローの篠原憲一施設長です。

会計も独立しています。会計監査は、山本友晴税理士とやすらぎハウス池田靖史施設長です。

毎年6月に総会を持ち、一年間の総括と新年度の活動方針、決算、予算及び役員を選出します。

主な具体的な活動は、会員拡大、きょうされんの通信販売の促進や事業所の製品販売促進、自動販売機の管理、廃品回収、事業所のイベントへのボランティア活動、ボランティア活動への参加者拡大などです。

規約は以下の通りです。予算決算は、事業所へ問い合わせてください。